

2023年2月期 第1四半期

## 決算説明資料

2022年7月14日

### 古野電気株式会社

#### 注意事項：

本資料に記載されている内容は、公表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣による将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのためさまざまな要素により、記載された見通しと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

なお、当資料の数値表記は、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表に記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示し、比率その他の数値は、四捨五入により表示しております。

## ◆売上：増収

- 連結対象海外子会社の追加

## ◆利益：減益

- 部材価格の高騰等があるものの、舶用事業における収益性は改善
- 将来成長に向けた投資の継続

## ◆全社

- 当第1四半期より、収益認識に関する会計基準（企業会計基準第29号）等の適用

※ 会計基準変更による影響  
【売上高】▲1.1億円  
【営業利益】▲0.7億円

※ 為替感応度（2022年2月期実績値）  
【ドル】売上高1.2億円、営業利益0.4億円  
【ユーロ】売上高1.5億円、営業利益0.7億円

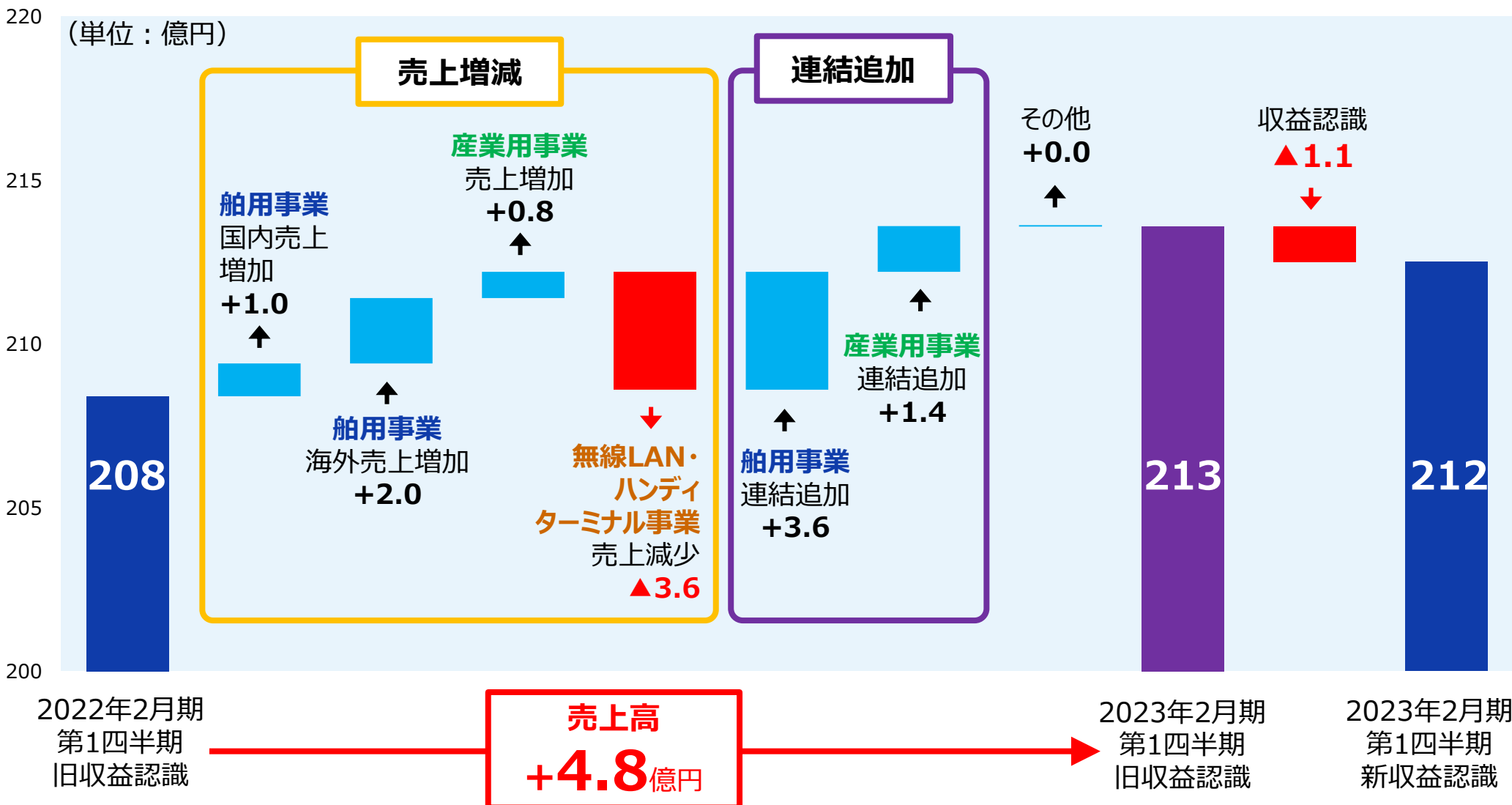
## 部材価格の高騰等があるものの、船用事業の収益性改善、将来成長に向けた投資

## 旧収益認識

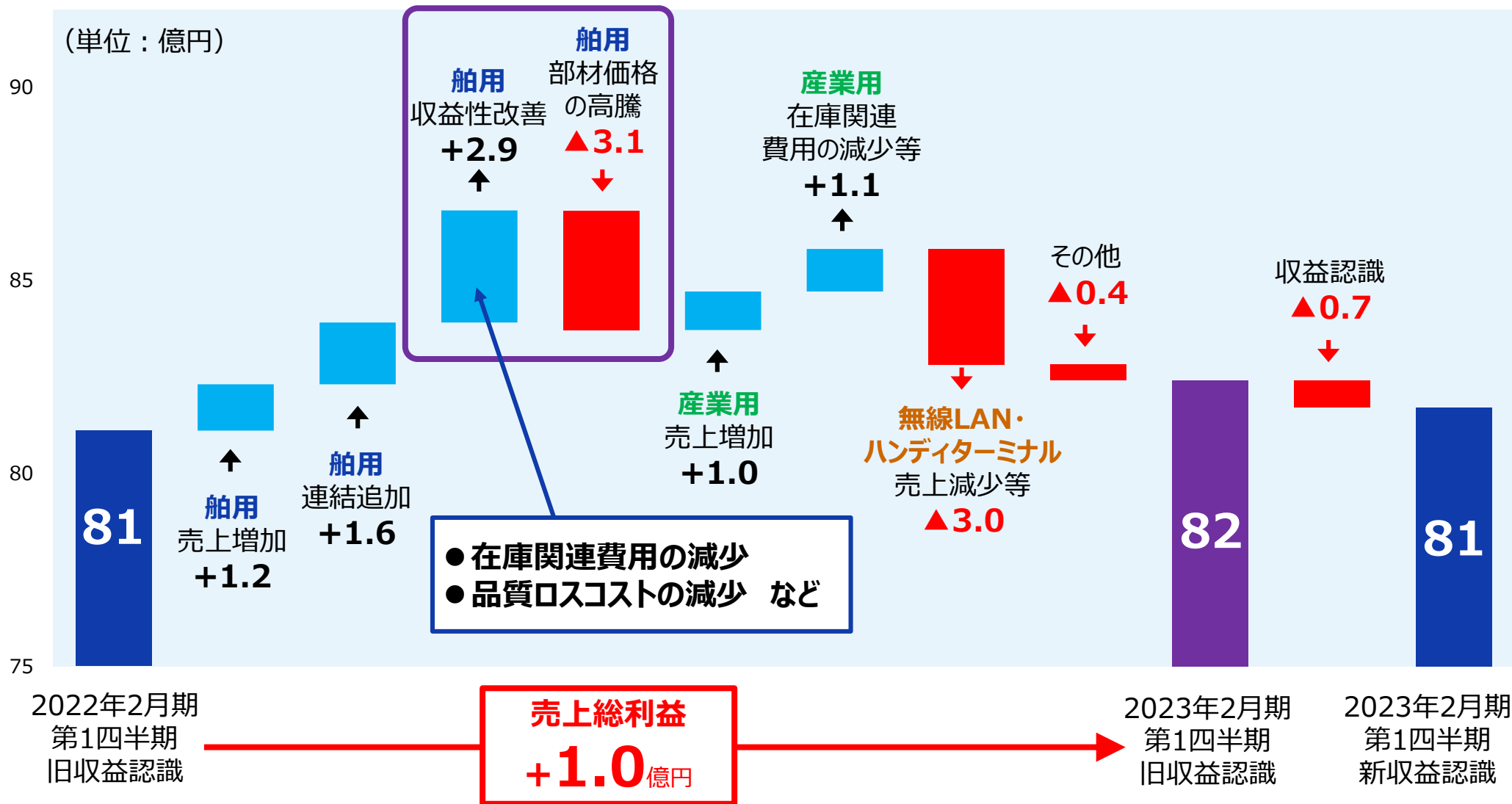
## 新収益認識

(単位：百万円)	2022年2月期 第1四半期	2023年2月期 第1四半期	増減額	増減比	2023年2月期 第1四半期
売上高	20,837	<b>21,319</b>	+481	+2.3%	<b>21,205</b>
売上総利益 (対売上高比率)	8,110 (38.9%)	<b>8,209</b> (38.5%)	+98	+1.2%	<b>8,140</b> (38.4%)
営業利益 (対売上高比率)	1,209 (5.8%)	<b>283</b> (1.3%)	▲926	▲76.6%	<b>214</b> (1.0%)
経常利益 (対売上高比率)	1,412 (6.8%)	<b>683</b> (3.2%)	▲728	▲51.6%	<b>615</b> (2.9%)
親会社株主に帰属 する当期純利益 (対売上高比率)	1,038 (5.0%)	<b>554</b> (2.6%)	▲483	▲46.6%	<b>486</b> (2.3%)
研究開発費 (対売上高比率)	1,232 (5.9%)	<b>1,271</b> (6.0%)	+38	+3.1%	<b>1,271</b> (6.0%)
設備投資額 (対売上高比率)	1,466 (7.0%)	<b>866</b> (4.1%)	▲599	▲40.9%	<b>866</b> (4.1%)
減価償却費 (対売上高比率)	763 (3.7%)	<b>834</b> (3.9%)	+70	+9.3%	<b>834</b> (3.9%)
(単位：円、期中平均レート)					
為替 (対ドル)	104	<b>115</b>	+10	+10.0%	<b>115</b>
為替 (対ユーロ)	128	<b>131</b>	+3	+2.5%	<b>131</b>

## 船用事業・産業用事業における連結対象海外子会社の追加



## 部材価格の高騰等があるものの、船用事業における収益性は改善



## 引き続き将来の成長に向けた投資を加速

連結対象海外子会社の追加

**+2.0**

研究開発費の増加等

**+1.2**

戦略投資等

**+1.0**

新分野を含む展示会出展増加等による販促費増加

**+2.5**

業務関連費用の増加

**+2.5**

物流費の増加

**+0.3**

その他

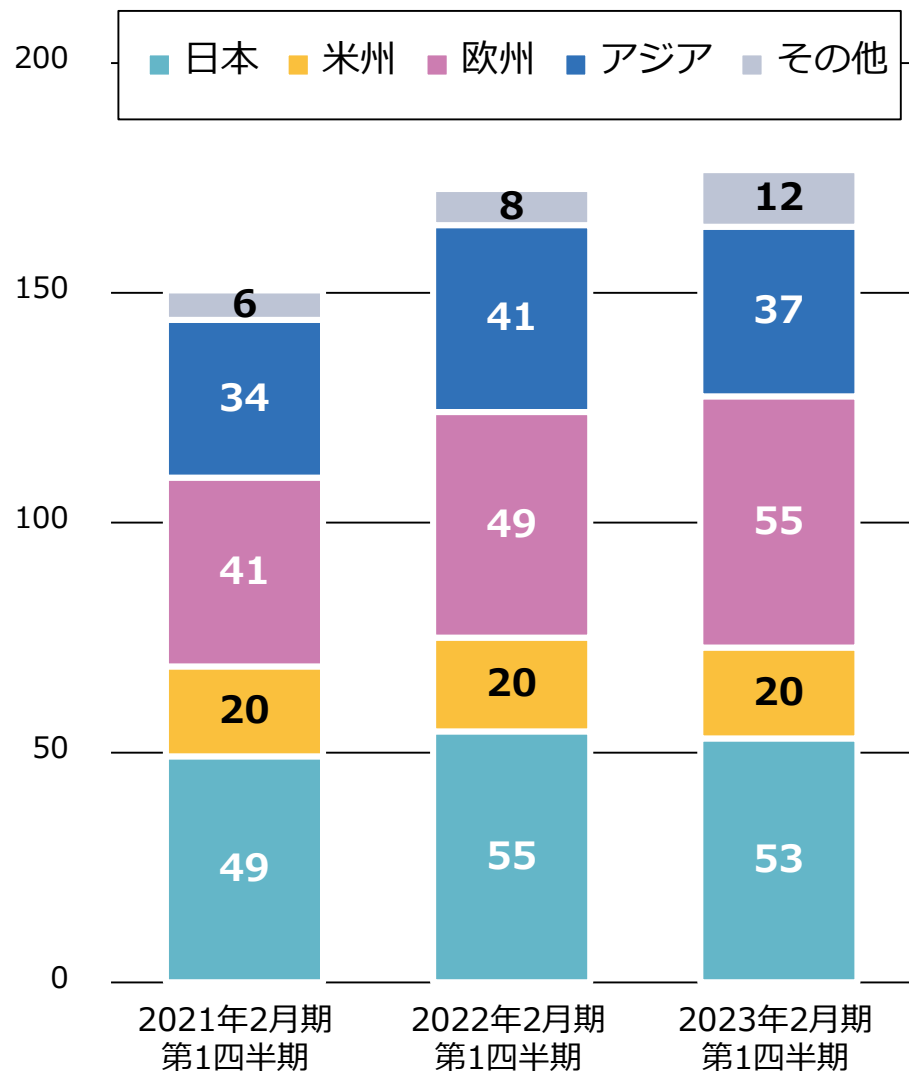
**+0.7**

**連結・販売管理費の増加**

**+10.3**

## 船用事業・連結売上高 (累計・地域別)

(単位：億円)



## 船用事業：

※ 会計基準変更による影響

【売上高】▲2.7億円 【利益】▲0.8億円

売上高 **176**億円 (前年同期比 **+2.0%**)

セグメント利益 **5.5**億円 (▲4.6億円)

- 商船の新造船向け受注環境は回復基調
- 欧米を中心に商船の換装と漁業向け需要は堅調
- プレジャーボート向け需要は順調に増加
- 販促費の増加と連結海外子会社の追加による減益

◆日本：売上高 **53**億円 (▲2.8%)

- 漁業向け機器の販売減少、官公庁向けの販売増加

◆米州：売上高 **20**億円 (▲3.0%)

- プレジャーボート向け機器の需要が高い水準を維持

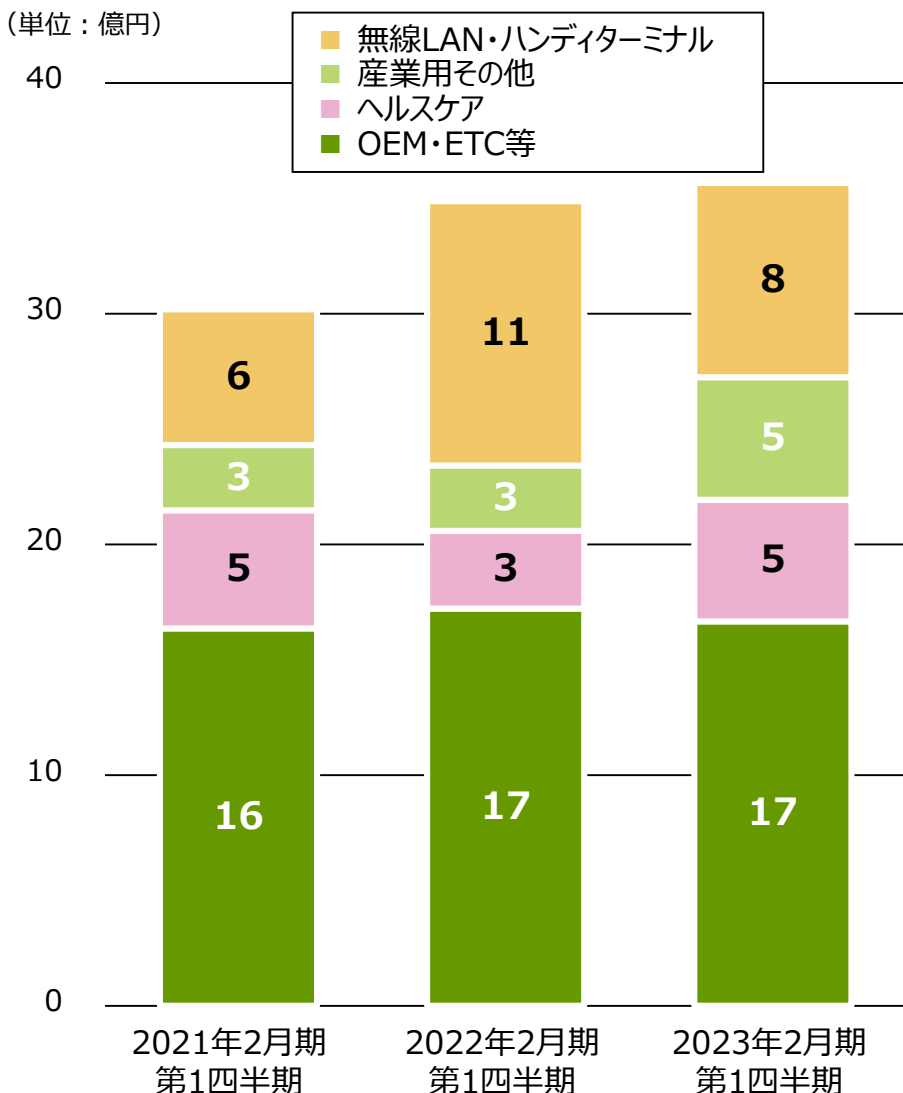
◆欧州：売上高 **55**億円 (+11.3%)

- 商船向け、漁業向け、プレジャーボート向け、いずれの市場において販売好調

◆アジア：売上高 **37**億円 (▲9.3%)

- 漁業向け機器の販売減少、商船向け市場における新造船の案件が回復途上

## 産業用事業、無線LAN・ハンディターミナル事業 連結売上高（累計・製品群別）



### 産業用事業：

※ 会計基準変更による影響

【売上高】+1.6億円 【利益】+0.1億円

売上高 **27**億円（前年同期比 **+16.1%**）

セグメント利益 **0.3**億円（**+1.5**億円）

- 自動車販売台数減少によりETC車載器の販売減少
- OEM受託製品の販売増加
- ヘルスケア事業：東南アジアでの生化学分析装置及び専用試薬の販売堅調、骨密度測定器の海外向け販売増加

◆ OEM・ETC等：売上高 **17**億円（**▲3.3%**）

◆ ヘルスケア事業：売上高 **5**億円（**+56.4%**）

### 無線LAN事業：

※ 会計基準変更による影響

【売上高】▲0.0億円 【利益】▲0.0億円

売上高 **8**億円（前年同期比 **▲31.0%**）

セグメント損失 **0.0**億円（**▲3.5**億円）

- 無線LANアクセスポイントにおける前期3月まで継続したGIGAスクール特需の剥落



(単位：百万円)	2022年2月期 通期 ※旧収益認識	2023年2月期 第1四半期 ※新収益認識
流動資産 (現金及び預金) (たな卸資産)	62,010 (14,350) (27,693)	67,115 (14,064) (30,398)
固定資産 (有形固定資産) (無形固定資産) (投資その他の資産)	23,963 (13,400) (4,276) (6,286)	23,772 (13,737) (4,243) (5,791)
<b>資産合計</b>	<b>85,973</b>	<b>90,887</b>
流動負債 固定負債	25,023 13,068	27,817 12,991
<b>負債の部合計</b>	<b>38,092</b>	<b>40,808</b>
株主資本 その他 非支配株主持分	48,795 ▲914 0	49,446 338 294
<b>純資産の部合計</b>	<b>47,880</b>	<b>50,079</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>85,973</b>	<b>90,887</b>
自己資本比率	55.7%	54.8%

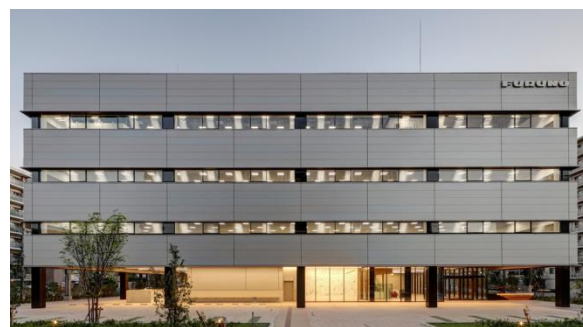
# 補足：フルノグループの事業概要

古野電気は1948年に世界で初めて魚群探知機の実用化に成功して以来、船用電子機器分野において、その独自の超音波技術と電子技術をもとに数々の世界初・日本初の商品を提供し続けてきました。そして今日、世界80カ国以上に販売拠点を有し、世界規模の船用電子機器総合メーカーとして確固たる地位とブランドを築いてきました。

2022年2月28日現在



西宮本社



新研究開発棟 SOUTH WING

社名	古野電気株式会社
本社所在地	兵庫県西宮市
設立	1951年(昭和26年)
事業内容	船用電子機器および産業用電子機器などの製造・販売
資本金	7,534 百万円
従業員(連結)	3,065 名
売上高(連結)	84,783 百万円
代表者	古野 幸男
上場取引所*	東京証券取引所 プライム市場

\*：2022年4月4日現在

IR情報サイト ⇒ <https://www.furuno.co.jp/ir/>

製品情報サイト ⇒ <https://www.furuno.com/>

企業ブランドサイト ⇒ <https://www.furuno.com/special/jp/corporatemovie/>

# 安全安心・快適、 人と環境に優しい社会・航海の実現



## 商船向け事業



レーダー



ECDIS  
(電子海図情報表示システム)



衛星通信装置

## 漁業向け事業



ソナー



魚群探知機



潮流計

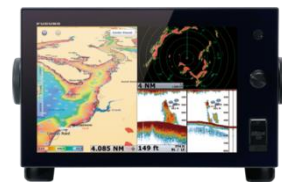


無線機器

## プレジャーボート向け事業



レーダー



ネットワーク対応航海機器



GPSプロッタ魚探



オートパイロット

## OEM・ETC等



ETC2.0/ETC車載器



ETC車両  
管理ソリューション



GPS (GNSS)  
チップ・モジュール

## ヘルスケア事業



生化学自動分析装置・試薬



超音波骨密度測定装置

## 無線LAN・ハンディターミナル事業



無線LANアクセスポイント



無線ハンディターミナル

